

第6回令和3年8月9日からの大雨に係る青森県災害対策本部会議 議事録

日時：令和3年8月15日（日）16：45～17：00

場所：第三応接室

○坂本危機管理局次長

ただいまから、第6回令和3年8月9日からの大雨に係る青森県災害対策本部会議を開催いたします。本日の手話通訳者は、千葉あささんと障害福祉課 山上美紀さんのお二人です。

はじめに本日13時現在におけます災害対策本部の対応状況等について、統括調整部長より説明いたします。

○橋本統括調整部長

それでは、まず資料1ですが、明日にかけての天気の見通しの資料でございます。この状況から見ますと曇りで、三八上北では15日夜遅くまで弱い雨が降る見込みです。津軽と下北では16日午後は晴れるところが多く、16日にかけて本県に気象警報を発表する可能性は低い見込みとなっております。大雨や1時間雨量のところを見ていただいても、津軽・下北はずっとゼロになっていて、三八上北も15日のところに少し数字が載っているだけという状況で、取りあえず16日にかけては、このような見通しになっているということでございます。

次に、資料2の13時時点の被害等の状況（第13報）でございます。被害の状況ですが、人的被害については、依然なしということで、安否不明の情報も現時点でございません。建物被害については、引き続き、調査を各地で行っているところです。

それから、ライフラインの状況ですが、水道のところですが、七戸町は8月15日11時をもって全面復旧ということになりました。道路の状況についてですが、後ほど県土整備部から説明がございまして、道路の啓開を進めていたところについて、それぞれ進展が出ておりますので、後ほど御説明があると思います。

それから次のページ、農林水産部関係でも調査が進むにつれて、水産関係では下風呂漁港内公園に土砂流入箇所が出たと把握がされているところです。

それから、2枚進んで、これまでの県の措置について、15日は、現在本部会議を開いておりますが、むつ保健所保健師チームが子どもの心のケアに係る現地ニーズの把握を開始しているということです。避難所の状況については、別紙のとおりとなっております。

それから次のページ、防災関係機関の活動状況ですが、陸上自衛隊では、引き続き支援を進めていただいております。七戸町につきましては、先ほど言いましたように、断水について復旧したことから、給水の支援については終了し、支援期間については8月11日から14日まで、給水量約83トン、延べ約2,150名の方に給水を支援していただいたということで、大変感謝を申し上げたいと思います。そのほか、下風呂地区において、物資輸送等を引き続き行っているというところです。

ほかの関係機関ですが、次のページ、東北電力ネットワークでも、15日、国道279号の通行不能区間における調査等を進めていただいております。

また、NTT東日本でも、次のページになりますが、大畑～薬研ルート of 被災箇所復旧工事を継続していただくなど、所要の対応を取っていただいているということでございます。この資料については、以上です。

○坂本危機管理局次長

道路等の復旧の状況につきまして、県土整備部長お願いいたします。

○岡前県土整備部長

それでは、まず1ページ目でございますが、上の欄の道路課の部分の⑥でございます。むつ恐山公園大畑線、むつ市大畑町朝比奈嶽国有林からむつ市大畑町葉色沢となっておりますが、ここはいわゆる薬研から大畑町までの区間ということで、一部通行止めとなっている部分の5キロメートルほど土砂撤去が終わりまして、片側1車線通行できるようになってございます。

続きまして、3枚目の地図でございますが、昨日土砂撤去が完了しました国道279号の通行不能区間となっております10.4キロメートルにつきまして、今朝ほどから自衛隊の御協力を頂きまして、安全確認のための走行を行って現地の調査をしているところでございます。

続きまして、最後のページでございます。小赤川橋でございます。こちら今朝ほどから国土交通省で本格的な橋梁工事を開始していただきました。上の写真にございますように、主桁の設置が今日終わってございます。崩落した橋の上を完全にまたぐような形で2本架けてございます。明日以降は、この間に、車が走る部分、いわゆる床版部分を順次設置していくということで伺ってございます。大変急いでやっていただいております。感謝しております。県としても交通整理などを併せて協力していきたいと思っております。以上でございます。

○坂本危機管理局次長

断水、水道等の状況につきまして、健康福祉部長よりお願いします。

○奈須下健康福祉部長

それでは水道施設の復旧状況等の見直し等について、御報告いたします。まず、むつ市大畑町赤川村地内ですが、昨日歩道橋へ仮設管を設置し、付近の神社まで水を引きました。そこから住民の方々が水をくんでいる状況です。本日、少し高台にあります特別養護老人ホーム延寿園に仮設管を設置しまして、この延寿園の施設では直接水道が利用できる状況になっております。

それから、風間浦村の下風呂・甲地区の324世帯につきまして、明日から一般道の漏水箇所の修理及び浄水場への取付道路の復旧作業を開始できる見込みとなっております。この道路の復旧が終わりますと、18日から19日に仮設浄水処理ユニットを搬入する予定となっております。この稼働までに4日程度確認が必要ですが、可能であれば8月24日頃を目途に稼働をさせたいという状況になっております。

それから、次のページですが、七戸町天間林地区につきましては、先ほど統括調整部長から説明がありましたように、本日11時から全面復旧しております。

次に保健・医療・福祉に関わる支援につきまして、先ほど統括調整部長から説明がありましたように、風間浦村からの要請を受けまして、避難所や孤立地区の子ども心のケアについて、風間浦村に派遣しておりますリエゾンによる情報収集を行うとともに、むつ保健所の保健師チームの現地確認により、ニーズ等の把握を行っているところでございます。健康福祉部からは以上です。

○坂本危機管理局次長

その他各部局、各機関から発言等ございますでしょうか。あるいは質問等ございますでしょうか。よろしいですね。それでは本部長から指示事項がございます。

○三村本部長

9日からの大雨に伴う災害への対応につきましては、国道279号の交通不能区間について1車線分の土砂の撤去が完了し、極めて限定的ではありますが、自衛隊車両の通行が可能となり、また、むつ恐山公園大畑線の大畑から薬研までの区間についても1車線分の道路啓開が完了し、2トントラック程度の緊急車両の通行が可能となるなど、復旧に向けた作業が進

められております。

むつ市大畑地区の小赤川橋につきましては、昨日から、国土交通省による仮橋の設置作業が進められており、また、現在は、通行時間の制限はありますものの、歩行者の通行が可能となっております。

また、被災地域や孤立地域の方々への支援も継続して行われておりますが、本日、七戸町の断水が解消されたとのことでありまして、ライフラインの復旧も着実に進んでいるところであります。

国、市町村、関係機関及び事業者など御協力を頂いた皆様方の御尽力に心から感謝を申し上げます。

その一方で、被災された皆様方は日常生活が制約された状態が長引き、また、被害の全容や各種課題が明らかになりつつあり、派遣した情報連絡員等との連携を密にしながら、被災市町村が抱える課題、ニーズ等の把握に努め、各種取組を進めていく必要があります。

したがって、各部そして各県民局にありましては、この難局を乗り切るため、被災者や、孤立地域・避難所等で生活する方々の生活支援、災害救助法等に基づく各種支援、道路・橋りょうをはじめとする各種インフラの早期復旧、災害廃棄物処理の市町村支援や大量の流木への対応、被災者等の生活再建や農林水産業をはじめとする各種産業に係る支援策の検討、被災市町村に対する人的支援につきまして、市町村や関係機関等と連携しながら、一丸となって対応に当たるよう指示をいたします。

被災された皆様方、孤立地域や避難所等での生活を余儀なくされている皆様方におかれましては、不安や不便な思いを抱え日々お過ごしのことと思っております。

こうした生活が長期化する中、本当に心身共にお疲れのことと存じますが、応急復旧は着実に進んでおります。

県としては、引き続き、市町村や関係機関等の力を結集しながら応急復旧等に全力を挙げ、取り組んでまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

○坂本危機管理局次長

以上をもちまして、本日の会議を終了といたします。ありがとうございました。

なお、明日の本部会議の開催につきましては、開催の有無も含め決定次第、皆様にお知らせさせていただきます。

それから、報道機関の皆様にお知らせいたします。この資料が本日の最終報となりますので、あらかじめ御了承ください。